

第一部 いっぽパパスクール開校記念講演

「ぼくの子育てはめっちゃくちゃだったか？」

緑区地域子育て支援拠点いっぽでは、今秋パパがもっと子育てを楽しめるよう、
様々な講座を開催する予定です。

それに先立ち絵本作家として、型にはまらないアートを表現し、
世界を駆け巡っている田島征三さんに、自らの規格外子育てを語っていただきます。

絵本作家：田島征三氏（聞き手：松岡美子）

第二部 おおたか静流ライブ&田島征三トーク

「ウンダーキット(すばらしい時間)」

田島征三さんが館長をしている「鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館」の
楽しさを、音楽あり、曲芸ありで、皆さんにお届けします。

出演：おおたか静流さん(うた) 田島征三さん(トーク)
天野耕太さん(曲芸)

日時：7月2日(金) 開場 17:30

第一部 18:00～18:50 第二部 19:00～20:30

場所：緑公会堂

(JR横浜線、市営地下鉄グリーンライン「中山」下車徒歩5分)

定員：400名

チケット：大人前売り1000円/当日1200円 (第一部のみの場合無料)

子ども(小・中学生)前売り500円/当日600円

(障がいがある方は500円、付添の方1名無料)

申込：FAX・Eメールで住所・氏名・電話番号を明記の上「いっぽ」まで

FAX 989-5851 Eメール kosodate@midori-ippo.com

チケット取扱：下記施設で直接お買い求めいただけます。

「いっぽ」横浜市十日市場町 817-8 Tel:045-989-5850

「はなまる」横浜市緑区中山町 84-6 Tel:045-932-9122

主催：絵本と木の実のトーク&ライブ実行委員会

共催：横浜市こども青少年局 協力：NPO 法人グリーンママ

出演者プロフィール



田島征三(Seizo Tashima)

1940年大阪生まれ。

1969年「ちからたろう」で第2回世界絵本原画展「金のりんご賞」受賞。1974年「ふきまんぶく」で第5回講談社出版文化賞受賞、1988年「とべバッタ」で絵本につぼん賞等数々の賞を受賞。

2010年「おおかみのおうさま」(作:きむらゆういち)で日本絵本大賞、多数の絵本が翻訳され、世界的に評価されている。また、フランスのパリ市立アル・サン・ピエール美術館の『ART BRUT JAPONAIS』で来年1月まで、作品が展示されている。

おおたか静流(Sizzle Ohtaka)

東京生まれ。

七色の声を自由に操る、

無国籍、ノン・ジャンルのシンガー&ボイス・アーティスト。

これまでにオリジナルアルバムを21枚リリース。

数百曲に及ぶTVCMでの歌唱や映像、絵画、朗読、ダンスとのコラボレーション等ジャンルや国境を越えた音楽活動を展開している。

「声のお絵描き」主宰、NHK教育テレビ「にほんごであそぼ」にレギュラー出演中。



天野耕太(Kota Amano)

広島出身。13歳の時に単身スペインの「ベンボスタ子どもサーカス」に入団。帰国後、曲芸詩作、映像演劇などのジャンルで活動する。現在は「鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館」の管理人を務める傍ら、全国へバランス曲芸公演を行っている。

松岡美子(Yoshiko Matsuoka)

千葉県出身。父がピアノを作っていたことから音楽の道へ。現在、緑区地域子育て支援拠点いっぽ施設長。子育て支援の中で、親も子も楽しみながら、アートを身近に感じて欲しいと様々な活動をしている。

「鉢&田島征三 絵本と木の実の美術館」

<http://www12.ocn.ne.jp/~ehon2009/>

新潟県十日町市鉢という小さな集落に残る旧小学校校舎。2005年に廃校となった校舎は美術館として息を吹き返しました。横浜のボランティアの皆さまによって色付けされた流木が、鉢の方々の手により設置されました。美術館の中には流木のオブジェや木の实アートなどが展示されています。

水の力で動くもの、壁を突き破って空中にあるもの、地下室に潜むもの。校舎全体が絵本になった、空間絵本美術館です！2009年の会期中には世界中から3万6000人の来館者がありました。

緑区地域子育て支援拠点いっぽは、横浜市が各区に1箇所ずつ開設している子育て中の方や子育て支援をされる方の施設。未就学児親子が自由に過ごせ、子育て情報の提供や気軽に相談できる「ひろば」があります。運営団体:NPO 法人グリーンママ <http://www.midori-ippo.com>